

しいの実

第28号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

卒業式まで二週間となった3月3日に「六年生を送る会」と「六年生による奉仕作業」がありました。

■ 六年生を送る会

2・3限目を使い5年生の企画・運営で実施されました。今年度は、久しぶりに体育館に全学年がそろっての送る会となりました。

まず、低学年の1・2年生はそれぞれに感謝の気持ちを言葉にして、3年生はその気持ちをリコーダーの演奏で伝えました。4年生は、1～6年生の時の思い出を劇にしてくれました。そして、5年生は、送る会の準備と並行して「リフティング」「なわとび」「けん玉」大会の企画・運営と過去6年間に流行したダンスを披露してくれました。

劇を見たり、ダンスを見ながら曲を聴いたりしている6年生の顔が、懐かしい思い出に浸っているようで印象的でした。



■ 5・6年生演奏会



5・6年生はコロナ渦のため鈴鹿市の音楽発表会に参加できませんでした。その後も、楽器の演奏などは、感染対策もあり2学年が集まっては難しい状況でした。ここに来て、感染が落ち着いてきたので、「大勢の前で演奏する」という機会を設けることにしました。5年生は送る会の企画・運営の傍ら合奏の練習にも取り組ん

でくれました。

送る会で集まった全校児童の前で演奏を披露しました。曲目は「テキーラ」というノリの良いリズムカルな曲だったので、最後には会場全体で一体となり手拍子して演奏を楽しみました。



■ 奉仕作業

6年生は、送る会に合奏と活躍した日の午後、今度は6年間過ごした学校へのお礼、ということで奉仕作業に取り組んでくれました。

遊具のペンキ塗り・友情の森の清掃・昇降口の清掃・階段の整備・特別教室名の看板制

作・掃除道具入れの整備・体育館倉庫の片づけなど、子どもたちが作業内容を検討し、実行してくれました。

どの作業も日頃気になりながらも、時間の都合等でなかなか整備できないことばかりでした。6年生の皆さん、ありがとうございました。



■ くすのきコンサート



3月の暖かな日差しのある日、昼休みのスクールパークに黒山の人だかりができていました。覗いてみると、その中心には6年生の児童2名の姿がありました。ボーカルとギターとして二人がミニコンサートを開いてくれたのです。鈴西小の特徴の



スクールパークですが年間を通じて芝生の手入れをしています。また、昨年度から4年計画で老朽化していたベンチを修理しています。今回のように子どもたちの憩いの場にドンドン活用してほしいと思います。

■ 親子読書&ノーマディア強化週間

三学期は、読書とメディア利用に絞った家庭学習強化週間へのご協力と取組、ありがとうございました。結果については表のようになりました。読書時間・メディア利用時間に学年が上がるにつれて増えています。どの学年も目標を達成するように努力していただいたことが貴重な時間になったのではないのでしょうか。感想についても、おおむね肯定的な意見をいただきました。読書時間が少ないことメディアに接する時間が長いことは市全体の課題となっています。各ご家庭で、それぞれの状況に応じて上手く活用していただければと思います。

	親子読書			メディア利用読書		
	目標時間	平均時間	達成状況	目標時間	平均時間	達成状況
1年	18.5分	16.9分	0.9倍	77.2分	87.7分	1.1倍
2年	19.4分	15.1分	0.8倍	68.5分	61.8分	0.9倍
3年	18.5分	22.3分	1.2倍	75.8分	77.9分	1.0倍
4年	24.8分	20.3分	0.8倍	80.8分	76.2分	0.9倍
5年	22.6分	20.3分	0.9倍	81.0分	98.4分	1.2倍
6年	27.4分	26.4分	1.0倍	94.3分	102.5分	1.1倍

【児童感想】

家族と時間がとれるからよいと思う。
 普段はあまり本を読まないけど、この機会に本を読めてよかった。
 この週間のおかげで、「本はやっぱりおもしろいな」と気づいた。
 お父さんやお母さんと一緒に読書する機会はありませんでしたので楽しかった。

【保護者感想】

一緒に時間が取れてよかった。ノーマディアの時間もいると感じた。
 もっとこういった機会があるといいなと思う。
 家族で過ごす時間も増えてよかった。
 メディアを利用することが、そんなにいけないことなのか。子どもにとってのリラックスの時間になっている。

